

着信拒否を設定する

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 通話設定画面→[着信拒否]

2 電話番号指定	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信やSMSを拒否します。 電話帳／履歴を引用して登録する場合 1. [+]→[▲]／[▼] 2. 連絡先／履歴を選択→[登録] 電話番号を入力して登録する場合 1. [+] 2. 電話番号を入力→[登録]
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否します。
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否します。
電話帳登録外	電話帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。
海外ローミング 中全拒否	海外利用中の全着信を拒否します。
着信履歴を保存	拒否した着信を着信履歴に保存するかどうかを設定します。

電池使用量を表示する


1 設定メニュー→[電池]

電池残量、充電状況や電池使用時間などが表示されます。

バッテリーケアモードを設定する

1 設定メニュー→[電池]

2 [バッテリーケアモード]→[ON]にする

バッテリーケアモードが設定されると、電池アイコンにハートマークが表示されます。

memo

- ◎ バッテリーケアモードをONにすると、充電が85%で止まります。1回の充電での使用時間は短くなります。
- ◎ 86%以上の状態でバッテリーケアモードをONにした場合、85%に減るまで充電されません。

画面の設定をする

画面の明るさの設定や文字フォントの切り替えなど、表示に関する設定を行います。

1 設定メニュー→[ディスプレイ]

ディスプレイ設定メニューが表示されます。

2 明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
読書灯	画面を黄味がかかった色にして、薄明かりでも画面を見やすくするように設定します。
明るさの自動調節	周囲の明るさに合わせて、画面の明るさを自動調節するかどうかを設定します。
壁紙	ホーム画面とスタート画面の壁紙を設定します。
スリープ	スリープモードへ移行するまでの時間を設定します。
グローブタッチ モード	グローブタッチモードでは、手袋を着用した状態でもタッチを検出できるようになります。 「自動」設定時は、画面点灯時に手袋を着用してタッチを開始することで有効になります。有効時に素手でタッチすると解除されます。
ポケットモード	ポケットやかばんなどに本製品を入れたときに、画面を消灯させるかどうかを設定します。
画面の自動回転	▶P.26「縦／横画面表示を切り替える」
フォントサイズ	画面に表示されるフォントサイズを設定します。
表示サイズ	画面上のアイテムのサイズを設定します。
スクリーンセー バー	▶P.72「スクリーンセーバーを設定する」

スクリーンセーバーを設定する

1 ディスプレイ設定メニュー→[スクリーンセーバー]

2 [現在のスクリーンセーバー]→スクリーンセーバーの種類を選択

3 [起動するタイミング]→[充電時]



「今すぐ起動」をタップすると、選択したスクリーンセーバーが起動します。

音の設定をする

マナーモードの設定や着信音など、音やバイブレータに関する設定を行います。

1 設定メニュー→[音]

音設定メニューが表示されます。

2 メディアの音量	▶P.72「各種音量を調節する」
通話音量	
着信音の音量	
アラームの音量	
着信時パイプ	着信時にバイブレータが動作するかどうかを設定します。
マナーモード	▶P.29「マナーモードを設定する」
着信音ミュート用の ショートカット	 (電源ボタン)と  (音量上ボタン)を同時に押して着信音を停止するときの動作を設定します。
着信音	着信音や通知音などに設定するデータを選択して登録したり、パイプパターンを設定したりします。
パイプパターン	
デフォルトの通知音	
デフォルトのアラーム音	
ダイヤルパッドの操作音	タッチ操作音や充電開始音などの設定をします。
スタート画面音	
充電開始音	
充電終了音	
タッチ操作音	
タップ操作時のパイプ	
高度な通知管理	着信音やバイブレータなどの、高度な通知管理を設定します。


各種音量を調節する

1 音設定メニュー→スライダを左右にドラッグして、音量を調節

memo

- ◎ マナーモード設定時に、「着信音の音量」の音量を上げるとマナーモードは解除されます。「着信音の音量」の音量を0にすると、マナーモードが設定されます。
- ◎ 「着信音の音量」の音量を0にすると、タッチ操作音やキー操作音もオフになります。

ダイレクトボタンの設定をする

ダイレクトボタンを長押ししたときの動作や起動させるアプリを設定します。

1 設定メニュー→[ダイレクトボタン]

2 ダイレクトボタンを長押ししたときの動作を選択

■「起動するアプリを設定」を選択した場合

3 [変更]→アプリを選択

memo

- ◎ 以下の状態の場合は、ダイレクトボタンの動作は無効となります。
 - ・ソフトウェア更新中
 - ・緊急通報時の折り返しモード中
 - ・セキュリティが「なし」「スワイプ」以外に設定されたスタート画面
- ◎ ダイレクトボタンに設定しているアプリをアンインストールした場合、ダイレクトボタンは未設定状態になります。

ストレージに関する設定をする

1 設定メニュー→[ストレージ]

2 内部共有ストレージ	内部ストレージの使用量と合計容量を確認できます。 ・項目をタップすると項目ごとのデータの使用量を確認できます。
SDカード	microSDメモリーカードの使用量と合計容量を確認できます。 ・microSDメモリーカードを内部ストレージとして使用することができます(▶P.62)。 ・microSDメモリーカードが認識されている時に「▲」をタップすると、認識を解除してmicroSDメモリーカードを安全に取り外しできます。 ・microSDメモリーカードが認識されていない時に[SDカード]→[マウント]と操作すると、microSDメモリーカードを認識します。

※ 表示される項目は、端末の状態によって異なります。

memo

- ◎ 内部共有ストレージの各項目(アプリ、画像、動画など)をタップすると、各項目のアプリを起動できます。
- ◎ microSDメモリーカードを認識しているときに、「SDカード」をタップすると、ファイルマネージャーが表示され、データの移動やコピーなどができます。